



夏の暑さが残る今日この頃、リバーキーパーズの皆様はいかがお過ごしでしょうか。コロナ禍での開催となりました東京オリンピックは、日本史上最多のメダルを獲得し、無事閉幕いたしました。8月24日からの東京パラリンピックも、引き続きお家での観戦にて声援を送っていただきますようお願いいたします。

今回は、「令和3年度土器川工事情報」、「令和3年度国土交通行政関係功労者表彰式」、「流下能力確保のための取組」についてお知らせします。

【令和3年度 土器川工事情報】

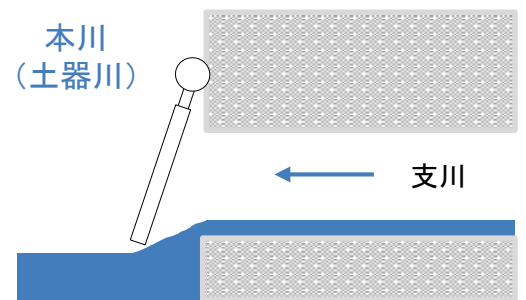
○令和3年度 土器樋門フラップゲート設備外工事

今回は、「令和3年度 土器樋門フラップゲート設備外工事」についてご紹介いたします。

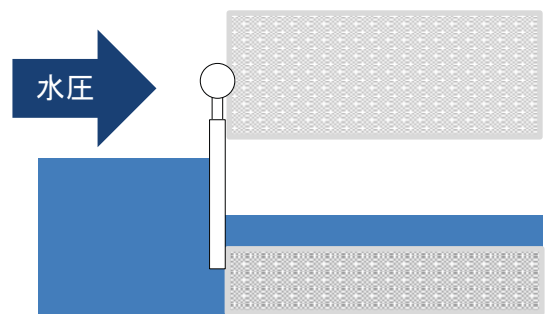
河川の樋門は、平常時には、支川から本川に水を流す役割、洪水時には、本川(土器川)から支川への逆流の防止の役割をもっています。これまでの土器川の樋門は、手でゲートの開閉をするもので、樋門操作人の高齢化や人員不足、洪水時の操作遅れの可能性、操作人の安全など多くの課題がありました。これらの課題の抜本的な解決のためフラップゲートを今年度設置予定です。フラップゲートは、右図の通り、平常時には開いているゲートが、洪水時には本川側から水圧がかかることで、ゲートの開閉を自動で行う特徴を持っています。

現在は、出水期(土器川では6月～10月)のため工事は実施しておりません。11月より、「令和2-3年度土器川飯野護岸外工事」でフラップゲート化のための土木工事を実施後、当該工事でフラップゲートの設置を行っていく予定です。

工事中は周辺への安全に十分注意いたしますので、ご理解・ご協力の程よろしくをお願いいたします。



平常時



洪水時

工事前

川西第二樋門



工事後

川西第二樋門



○令和3年度 国土交通行政関係功労者表彰式の開催

7月28日(水)、令和3年度の国土交通行政関係功労者の方々の表彰式を香川河川国道事務所で開催しました。功績に感謝をお伝えし、受賞された方々と記念撮影を行いました。

土器川や香川県の道路を愛し、技術提供や清掃等への皆様のお力添えに、本当に感謝しております。今後とも、ご協力いただけますようお願い申し上げます。



国土交通行政関係功労者表彰



事務所長表彰

社会福祉法人 萬象園



事務所長表彰

三谷洋勝さん



事務所長表彰

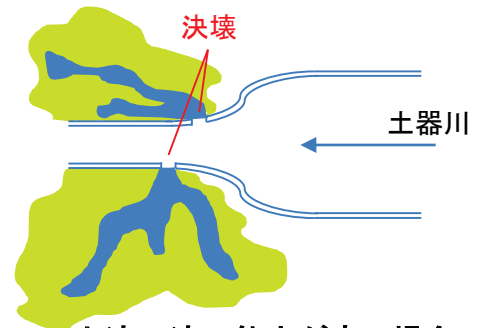
鴨居勉さん

○流下能力確保のための取組

香川河川国道事務所では、土器川の洪水を安全に下流に流すことができる能力(流下能力)を確保するため、**樹木伐採や河道掘削、堤防の引堤等**の事業を実施しています。

土器川の下流部(土器川橋～蓬萊橋間)は、川幅が狭く、中・上流部と比べて流下能力が特に低いため、数年前より堤防の引堤事業や河道掘削等の事業で流下能力の確保に努めています。

また、下流部だけでなく中・上流部では、洪水等で堆積した土砂や過剰に繁茂した樹木による流下能力の低下を防ぐため河道掘削、樹木伐採を進めております。しかし、下流部の整備が完了する前に上流部の流下能力が向上しすぎると、右上図のように、下流部で洪水を流しきれず決壊してしまう恐れがあります。そのため樹木伐採のご要望を多数いただいておりますが、上下流の治水安全度のバランスを考慮しつつ、段階的に整備を進めてく予定ですので、ご理解・ご協力の程よろしく願いいたします。



上流の流下能力が高い場合

河道掘削の事業者公募中

高柳橋の上流部は土砂が堆積しやすく流下能力が著しく低下しています。そのため、河道掘削工事の経費削減と堆積土砂を資源として活用していただけるよう、民間事業者を対象に河道掘削の事業者を公募いたします。

掘削予定期間

令和3年11月頃～令和5年1月末まで

土器川リバーキーパーズ通信は、皆様のご意見・ご質問に河川管理者としてお答えしていくものです。土器川に関して、気になっていること、わからないことなど、どしどしご意見をお寄せください。

土器川リバーキーパーズに関するお問合せは



国土交通省四国地方整備局
香川河川国道事務所 <http://www.skr.mlit.go.jp/kagawa/>

〒760-8546 高松市福岡町4-26-32
TEL:087-821-1619(工務第一課直通) FAX:087-821-1713

